

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	60.0%	自校A B層の割合	60.0%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が主体的に参加していく意欲をうながす対話的な授業づくり ICTを活用した授業に積極的に取り組む。効果的な指導法を各教科および校内研修会で研究する。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科にて、授業でミニテストを実施する。 (漢字テスト、単元末テスト、スペリングコンテスト等) 	<ul style="list-style-type: none"> ドリルパークの利用を促進。 学校だよりを通じて、家庭学習実践を集計、掲載し学習習慣の定着を図る。 期末考査を2回に分け、家庭学習への取組を充実させる。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> 「自分なりのめあて」をノートに書き、振り返りができるように支援する。 巡回指導教員と連携して支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> テストで点数が低い生徒についてのサポートを放課後補習教室と連携していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ドリルパークを家庭と協力して実施し、毎日シールをためる取組を行う。 家庭学習への取組目標を定める。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査 「1、2年生で受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」 肯定的な回答 85%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査 「授業の内容はよく分かりますか」 肯定的な回答 85%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査 学校の授業時間以外での勉強時間一時間以上 回答割合 80%以上